

令和3年7月11日(日)読売新聞掲載



栃木市マスコットキャラクター
とち介



蔵の街 フラの街に

栃木駅前 20団体 ダンス披露



駅前のスペースでフラを踊るダンサーら (10日、JR栃木駅北口前で)

駅前のスペースを活用して地元を盛り上げようと、県内のフラダンス関係者らが作る市民団体が10日、JR栃木駅北口前で

6月下旬から毎週土曜日に、栃木市内の愛好家らが踊り、同市に「フラの街」のイメージ定着を図って

いる。ダンス関係者やハワイ栃木県人会などで作る「とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会」が5月頃から企画。約800平方メートルのスペースをステージに、6月20日から約20の団体が数チームずつ交代で出演する。オカリナや太鼓などを演奏するチームもある。

4回目の10日は、市内のフラダンスチーム「Mフラスタジオ」などがダンスを発表。小学生から40歳代まで、ダンサー15人が踊り、波や海藻を表現すると、通勤客や部活帰りの高校生らが足を止めて見入った。

チーム代表の池沢美恵子さん(72)は「新型コロナウイルス禍で発表の場がなかったのが、多くの人に見てもらえて励みになる」と語り、家族と通りかかった自

営業の佐野則幸さん(38)は「普段は静かな駅前がにぎやかで驚いた。どんどん地元を盛り上げてほしい」と話した。

8月21日には約20団体が一斉に駅前に集うイベントも計画しているといい、同委員会の坂本安男会長は「駅を下りてすぐ、ハワイアンな雰囲気を感じてもらい、クラ(蔵)の街をフラの街にしたい」と話した。



*第1回(6/20)催行光景

<https://youtu.be/OyIQNKn93C8>



第4回(7/3)催行光景

<https://youtu.be/g1N6HQswR3g>

主催: とちぎ駅前オープンステージ蔵の市実行委員会

共催: ハワイ栃木県人会、栃木ハワイ協会

後援: とちぎ物産観光ネットワーク

企画: 宮まちづくりネットワーク

協力: ハワイ栃木県人会栃木事務所 栃木ハワイ協会/栃木ハワイ協会栃木支部

栃木市観光交流館/(一社)栃木市観光協会/栃木商工会議所

東武鉄道(株)/東武トップツアーズ(株)/東日本旅客鉄道(株)

宮まちづくりネットワーク/パナソニック ホームズ北関東株式会社・(株)ジーニック他 他

フラダンス担当: 栃木ハワイ協会栃木支部 M フラストアジオ